筑北ジュニア野球クラブ関係者各位

筑北ジュニア野球クラブ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

令和3年2月15日 代表 山崎 進一

活動参加に際して

- 1.選手・指導者・保護者等すべての関係者は、当日の検温し、熱・風邪症状等の体調に異常がある場合は参加不可とする。
- 2.選手・指導者等、活動に参加する者は当日の検温・体調を健康チェックシートに記入を行う。
- 3.選手は、グラウンドでの.練習中・試合中は、人との距離 横1m、前後2mの距離を配慮すればマスク不要とする。人との距離が取れない場合はマスクを着用する。指導者は、マスク着用を基本とする。
- 4.屋内での活動は原則、全員マスク着用とする。

昼食等飲食時の注意

- 1.飲食する場合は、2m以上の距離を取る。
- 2.水分補給用の飲料については、各自で準備をし、回し飲みは絶対にしない。

手洗い・消毒の慣行

- 1.活動前後には、全員手指の手洗い・消毒を行う。消毒液等については、チームの 備品として用意をする。
- 2.チームの道具については、活動終了後に消毒などを使い、清掃を行う。

チーム内で感染者が出た場合の対応

- 1.選手・指導者等が陽性となった場合は、保健所当が療養期間を指示するので、その期間は活動禁止とする。
- 2.保健所等による濃厚接触者の判定による指示がでるまでチーム活動を停止する。その際、保健所等の調査に協力すること。
- 3.選手·指導者等の同居家族が陽性となった場合は、速やかにチームに報告すること(チーム代表者)。当該選手·指導者は濃厚接触者となる為、14日間の活動を禁止する。その選手·指導者がPCR検査を受けて陰性が判明しても14日間の活動を禁止する。
- 4.陽性者の発生情報に関しては、選手・チームへの差別偏見につながることから、 プライバシー保護につとめる。

大会参加における感染防止対策

1.各大会参加における感染防止対策については、各主催者の感染防止対策を厳守する。